

令和2年度 施策評価シート

1. ふじみ野市将来構想 from 2018 to 2030 における位置づけ

施策体系	分野	07 都市整備 ～快適で便利なまち～					
	施策	28 河川 ー安全で快適な水辺環境を保全しますー					
重点プロジェクト							
主管課	都市政策部 道路課	評価責任者				櫻井 進一	
		評価日				令和3年6月4日	
関連課	危機管理防災課、環境課、上下水道課						
目標	市民が安心して暮らせるよう新河岸川水系における河川改修の早期完了を国、県に働きかける。また、市民、事業者等との協働により水辺環境の維持・保全を図る。						
施策目標の実現に向けた取組	(1) 治水対策の推進 ○新河岸川水系における河川改修の早期完了を国や県に働きかける。 (2) 水辺環境の整備 ○河川の美化活動などを行う河川愛護団体の加盟団体数や構成員の確保に努める。						

2. 施策指標と達成状況

※網掛けの指標は前期重点プロジェクトに該当する指標です。

施策 目 標	指標 1	指標名	河川愛護団体数					
		説明	令和2年度において、各々の河川愛護団体がNPO法人「舟運・ふじみんの郷」として、新たに組織されたことから、団体数が1となった。					
		単位	団体					
	活動	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値	17	17	17	17	17	18
		実績値	17	17	1			
	指標 2	指標名	新河岸川の美化活動					
		説明	美化活動を1年間に実施した回数、水辺環境の美化を推進する指標					
		単位	回					
	活動	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値	2	3	3	3	3	3
		実績値	3	2	2			
	指標 3	指標名						
		説明						
		単位						
	活動	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値						
		実績値						
	指標 4	指標名						
		説明						
単位								
活動	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	目標値							
	実績値							
指標 5	指標名							
	説明							
	単位							
活動	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	目標値							
	実績値							

3. 施策への投入コスト

(単位：千円)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
支出	事務事業費	4,612	4,546	6,134	6,565		
	人件費	22,304	27,779	18,405	17,600		
収入	特定財源	0	0	0	0		
	一般財源	26,916	32,325	24,539	24,165		

4. 評価対象年度の施策実施内容

※網掛けの指標は前期重点プロジェクトに該当する取組です。

		実施内容	実施実績と効果	主な事務事業
取組①	河川愛護団体への支援等	河川愛護団体が行う河川清掃等で発生した草やゴミなどの処分、加盟団体を増やすための広報啓発のほか、総会等への参加を行う。	河川愛護団体に参加していた個々の団体において、NPO「舟運・ふじみんの郷」として法人化したことから、1団体となった。市として、清掃活動で発生した草やゴミの処分を行った。また、清掃活動などを広報などに掲載し、広報啓発を行った。	河川敷地等管理団体制度推進事業
取組②	新河岸川の美化活動	河川愛護団体が主催する新河岸川清掃活動のほか、埼玉県川越県土整備事務所が主催する河川清掃活動を市民、企業、行政が協働し、新河岸川の美化、景観の保全を図る。	11月及び3月にNPO法人「舟運・ふじみんの郷」と本市で規模を縮小して、新河岸川美化清掃を実施した。また、新型コロナウイルスの拡大防止の観点から埼玉県川越県土整備事務所の主催の清掃活動は中止となった。	河川敷地等管理団体制度推進事業
取組③				
取組④				
取組⑤				

5. 評価

評価	
指標の達成状況	河川愛護団体に参加していた各々の団体において、NPO「舟運・ふじみんの郷」として法人化されたことから、団体数を1団体とした。
順調	NPO法人「舟運・ふじみんの郷」が行った清掃活動で発生した草やゴミの処分を行い、また、美化活動などを広報、ホームページに掲載し、広報啓発を行った。
行政資源の活用	新河岸川清掃活動につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、11月及び3月にNPO法人「舟運・ふじみんの郷」と本市で、規模を縮小してに行い、新河岸川河川敷、緑地公園の美化活動を実施した。
適切	なお、6月に実施している埼玉県川越県土整備事務所の主催の清掃活動については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止した。
取組の有効性	
有効	
施策の効果	
大きな効果が得られている	

令和2年度事務事業評価シート

1. 事務事業の概要

事務事業名		河川等管理事務		前年度の方向性 継続	
重点プロジェクト					
施策体系	分野	07 都市整備 ～快適で便利なまち～			
	施策	28 河川 ー安全で快適な水辺環境を保全しますー			
予算費目		一般会計 08土木費 03河川費 01河川総務費			
所管部課		都市政策部 道路課		評価責任者	山風呂 敏
事務事業期間		平成21年度～		評価日	令和3年6月4日
個別計画 根拠法令・条例等 ふじみ野市法定外公共物管理条例					
事務事業の内容	事務事業の目的	耕作に必要な排水路の補修及び旧河川敷地等の維持管理を行い、良好な水辺空間を創出する。国、県に対して、新河岸川等における改修促進を要望する。			
	事務事業の経緯	旧河川敷地及び水路敷地の草刈り管理を行うことで、安全で良好な水辺空間の形成を図り、生物の生態に配慮している。豪雨による浸水被害が多発していることから新河岸川水系改修促進期成同盟会等を通じて、国、県に対して、新河岸川等における改修促進を要望している。			
	事務事業の概要	市が管理する旧河川敷地及び水路敷地の草刈りを行うとともに、環境保護団体と協働の下、一部においては生態系に配慮した維持管理を径年的に行う。国、県に対して、新河岸川等における改修促進を要望する。			
	令和2年度の主な取組	新河岸川沿いの防犯、防災及び快適な水辺空間を維持するため、河川部分及び親水公園の草刈りを年2回実施した。			

2. 事務事業費・人件費

(単位：千円)

【支出】		令和元年度 実績	令和2年度 実績	令和3年度 当初予算	
人件費	正規職員	従事人数(人)	0.90	0.40	0.30
		人件費	7,181	3,223	2,418
	再任用職員	従事人数(人)	0.50	0.80	0.80
		人件費	1,922	4,241	4,241
	会計年度任用職員※	従事人数(人)	0.00	0.00	0.00
	人件費	0	0	0	
人件費計		9,103	7,464	6,659	
事業費	報酬※	0	0	0	
	賃金※	0	0	0	
	需用費	72	79	120	
	委託料	4,180	5,697	6,046	
	使用料及び賃借料	0	0	0	
	工事請負費	0	0	0	
	負担金、補助及び交付金	38	38	42	
	扶助費	0	0	0	
その他事業費※	10	3	11		
支出合計		13,403	13,282	12,878	
財源内訳	特定財源	国庫支出金	0	0	0
		県支出金	0	0	0
		使用料・手数料	0	0	0
		分担金・負担金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		基金	0	0	0
		その他	0	0	0
一般財源		13,403	13,282	12,878	
市民1人あたりの負担コスト(単位：円)		117	114	112	

※報酬、賃金、その他事業費には、会計年度任用職員の人件費も含まれています。

3. 事務事業の指標と実績

指標 1	指標名	旧河川敷及び水路敷地の維持管理に関する要望件数		
	説明	旧河川敷及び水路敷地の維持管理に関する要望件数を把握することで、適正な維持管理に努める。		
活動	単位	件		
	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	目標値	5	5	5
	実績値	3	3	
指標 2	指標名			
	説明			
	単位			
	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	目標値			
	実績値			
指標 3	指標名			
	説明			
	単位			
	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	目標値			
	実績値			

4. 事務事業の実施内容・効果

事務事業の 実施内容・効果	<p>級新河岸川沿いの防災、防犯及び快適な水辺空間を維持するため、河川部分の草刈りを年2回及び親水公園部分の草刈りを年2回実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●旧新河岸川草刈り業務委託 <ul style="list-style-type: none"> ①業務内容 人力による除草・集積・運搬 面積1,970.8㎡×2回（1回は単価契約で対応） ②委託金額 548,900円 ③履行場所 福岡橋の東側・旧河川 延長 145.2m ●旧新河岸川樹木伐採業務委託 <ul style="list-style-type: none"> ①業務内容 旧河川敷に生えている立竹木等を伐採 ②委託金額 781,000円 ③履行場所 福岡橋の東側・旧河川 ●旧新河岸川（河川部分）草刈り業務委託 <ul style="list-style-type: none"> ①委託内容 機械による除草・集積・運搬 面積10,549.0㎡×2回 ②委託金額 2,299,000円 ③履行箇所 旧福岡高校の東側・富士見市との行政境、旧河川（右岸）延長 1,454.0m ●旧新河岸川（親水公園）草刈り業務委託 <ul style="list-style-type: none"> ①委託内容 人力及び機械による除草・集積・運搬 面積3,228㎡×2回 ②委託金額 1,771,000円 ③履行場所 新河岸川放水路の南側 旧新河岸川親水公園

5. 今後の方向性

来年度の方向性	理由
継続	旧河川敷地について、市が管理する敷地であるため、適正な管理が必要なことから、毎年生い茂る雑草の草刈りなどは必要不可欠である。また、防犯などの予防策としても効果的であるため
中長期的方向性	
継続	

令和2年度事務事業評価シート

1. 事務事業の概要

事務事業名		河川敷地等管理団体制度推進事業		前年度の方向性 継続	
重点プロジェクト					
施策体系	分野	07 都市整備 ～快適で便利なまち～			
	施策	28 河川 ー安全で快適な水辺環境を保全しますー			
予算費目		一般会計 08土木費 03河川費 01河川総務費			
所管部課		都市政策部 道路課		評価責任者	山風呂 敏
事務事業期間				評価日	令和3年6月4日
個別計画 根拠法令・条例等					
事務事業の内容	事務事業の目的	市が管理する旧河川及び水路の敷地において、ボランティアで清掃美化活動及び維持管理活動を行う市民団体等を河川敷地等管理団体として認定し、市民と行政が協力して、野生動植物の生態系に配慮した河川敷地等の管理を推進するとともに、水辺愛護意識の向上を図ることを目的とする。			
	事務事業の経緯	市民と行政が協働で維持管理し、水辺愛護意識の向上を図る目的で平成18年度に要綱を制定した。この他に、平成22年度に新河岸川再生プランにおいて、近隣自治会のほか、各種団体等で「リバーサポーター」を設立し、平成24年度から川の国応援団「舟運・ふじみんの郷」、令和2年度からは特定非営利活動法人「舟運・ふじみんの郷」として活動している。			
	事務事業の概要	認定団体が行う清掃などの美化活動により回収したごみの処理、活動に必要なごみ袋、手袋等の支給をしている。			
	令和2年度の主な取組	認定団体に対し、ゴミ袋、軍手等を支給し、団体等が収集したゴミ、草などの回収、処分を行った。			

2. 事務事業費・人件費

(単位：千円)

【支出】		令和元年度 実績	令和2年度 実績	令和3年度 当初予算	
人件費	正規職員	従事人数(人)	2.10	0.70	0.70
		人件費	16,754	5,640	5,640
	再任用職員	従事人数(人)	0.50	1.00	1.00
		人件費	1,922	5,301	5,301
	会計年度任用職員※	従事人数(人)	0.00	0.00	0.00
	人件費	0	0	0	
人件費計		18,676	10,941	10,941	
事業費	報酬※	0	0	0	
	賃金※	0	0	0	
	需用費	6	14	16	
	委託料	240	303	330	
	使用料及び賃借料	0	0	0	
	工事請負費	0	0	0	
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	
	扶助費	0	0	0	
その他事業費※	0	0	0		
支出合計		18,922	11,257	11,287	
財源内訳	特定財源	国庫支出金	0	0	0
		県支出金	0	0	0
		使用料・手数料	0	0	0
		分担金・負担金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		基金	0	0	0
		その他	0	0	0
一般財源		18,922	11,257	11,287	
市民1人あたりの負担コスト(単位：円)		165	97	99	

※報酬、賃金、その他事業費には、会計年度任用職員の人件費も含まれています。

3. 事務事業の指標と実績

指標 1	指標名	河川愛護団体（舟運・ふじみんの郷）加盟団体数		
	説明	市が管理する旧河川及び水路の敷地において、ボランティアで清掃美化活動を実施する団体。令和2年度実績において、河川愛護団体がNPO法人となったため、令和3年度の目標値を見直し、18から11に変更する。		
活動	単位	団体		
	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	目標値	18	18	18
	実績値	17	1	
指標 2	指標名	清掃美化活動の回数		
	説明	新河岸川等の清掃の回数		
活動	単位	回		
	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	目標値	3	3	3
	実績値	2	2	
指標 3	指標名			
	説明			
	単位			
	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	目標値			
	実績値			

4. 事務事業の実施内容・効果

事務事業の実施内容・効果	<p>身近な水辺空間（水路等）の自然保護や美化活動（清掃、草刈等）により、水辺愛護の意識の向上を図る。</p> <p>市では、認定団体に対して、ゴミ袋・軍手等を支給し、団体が収集したゴミ等を回収している。河川敷地管理団体等による新河岸川に沿った緑地公園・河川敷内の美化活動については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、通年は、地域住民のほか、市内の企業、ボランティア団体等（約200名）に参加していただき実施しているが、令和2年度は規模（団体及び市職員のみ）を縮小して2回開催した。</p> <p>【新河岸川美化活動】 第1回 日 時 令和2年11月28日（土） 10:00～12:00</p> <p>第2回 日 時 令和3年3月27日（土） 10:00～12:00</p> <p>【川越県土整備事務所が主催した新河岸川放水路清掃活動】 令和2年6月に開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止となった。</p> <p>【塵芥収集】 草刈回数 5回（舟運・ふじみんの郷が実施した回数） 収集量 5,780kg</p>
--------------	--

5. 今後の方向性

来年度の方向性	理由
継続	身近な水辺空間（水路等）の自然保護、美化活動を行っていただくことは、維持管理の観点から有効な手段であるため
中長期的方向性	
継続	